

# 2年目を迎えた学生支援室



花園大学 学生支援室



# 花園大学

- 2学部 8学科
- 学生数 2138人
- コンパクトなキャンパス
- 交通機関の利便性

# 学生支援室発足にあたっての確認事項

(2011.2.11 「学生支援室の概要」から)

新組織を全学教学推進センター直轄組織として位置づける

## 1) 目的

特別な配慮・支援が必要な学生に対し、全学で、きめ細やかな取り組みを行うことにより、休学者・退学者の増大を緩和・抑制し、きちんと卒業できる面倒見の良い花園大学の具現化を目指す

## 2) 基本姿勢

配慮が必要な学生に対し、「待ち」姿勢での支援ではなく、「攻め」姿勢で、積極的にアプローチし、専門的に支援を実践する

## 3) 主な役割

- ① 不登校・引きこもり学生の掘り起こしと支援コーディネート（入試部）
- ② 単位取得が遅れている学生の掘り起こしと支援コーディネート（教務部）
- ③ 休学・復学・退学・除籍等学籍異動が予想される学生に関する支援（学生部）

④ ころの悩みを抱えている学生・障害を  
もった学生等の支援コーディネート

(保健室・学生相談室・心理カウンセリングセンター)

⑤ その他配慮が必要と思われる学生の対応

(教育懇談会:ご家族(出身高等学校教員)からの相談、  
クラスアドバイザー〈教員〉、クラブ・サークル活動団体  
の学生からの報告等)

## 既存部署との関係

- 1) 学生課は、現在担当している身体障がい学生対応およびノートテイク等の業務はそのまま継続したうえで、支援室と情報の共有化をはかり、連携して学生対応を行う
- 2) 学生相談室は、現行の対応を継続したうえで、とくにカウンセリングを中心に支援室との連携を図る
- 3) 教務課は、ノートテイクの申請受付、点訳対応、教員に対する配慮依頼等について現行の対応を継続したうえで、成績確認・欠席調査をはじめ支援室と連携して学生対応を行う

# 学生支援室利用状況(2011年度)

## 相談・支援対象者別

種別	学生本人	家族	その他	合計
件数	3718	283	537	4538
割合	82.0%	6.2%	11.8%	100%

# 相談・支援の方法

種別	件数	割合
直接支援	168	3.7%
面談	1876	41.3%
声かけ・見守り	1750	38.6%
電話・メール	744	16.4%
合計	4538	100%



# 相談支援内容

相談支援内容	件数	割合
学習に関すること	1509	33.3%
生活に関すること	1545	34.0%
心理・精神面のこと	457	10.1%
進路に関すること	63	1.4%
休・退学に関すること	162	3.6%
他機関・他部署との連携	482	10.6%
その他	320	7.1%
合計	4538	100%

# 面談：回生別、回数別人数

面談回数	1回生	2回生	3回生	4回生	5回生以上	合計
1	27人	23人	11人	17人	16人	94人
2～5	19人	18人	13人	16人	12人	78人
6～10	6人	7人	2人	3人	1人	19人
10回以上	35人	13人	11人	10人	8人	77人
合計	87人	61人	37人	46人	37人	268人

# 活動内容①

## 学習支援

- 単位登録の相談
- 時間割の確認と声かけ・見守り
- 授業の予習・復習のサポート(英語、講読)
- 演習の発表準備のサポート
- レポート作成のサポート
- 試験準備のサポート

## 活動内容②

単位取得が遅れている学生の実態調査・支援

- 対象学生の選定(教務課との連携)
- クラスアドバイザー(教員)による学生面接指導
- 面接報告の集計・分析
- 学生支援室での支援が必要な学生へのアプローチと支援の開始

→年2回の全学的な取り組みで共通認識に

# 活動内容③

- 要配慮学生の教員への配慮願い  
教務課と連携
- 要配慮学生の居場所づくり
- 様々な心理面も含めた生活上の支援

ご静聴ありがとうございました。